

13カ月ぶりの増加 (19.0%)

7月の住宅着工

前月比では3.7%の減少

新設住宅着工都道府県別 (平成20年7月分)

都道府県	戸数の合計	
	戸数	対前年同月比 (%)
北海道	97,212	19.0
東北	3,688	△5.0
関東	555	△6.6
中部	713	36.9
近畿	1,220	△33.6
中国	431	△14.3
四国	692	7.5
沖縄	1,034	7.7
計	2,585	18.8
総計	1,697	79.0
増減	1,684	63.7
増加	6,426	82.8
減少	5,915	29.7
増加	13,289	32.7
減少	7,316	△18.5
増加	1,581	5.5
減少	654	△10.5
増加	573	17.4
減少	476	50.6
増加	573	52.8
減少	1,346	1.4
増加	1,336	△39.5
減少	2,752	△25.5
増加	7,069	34.3
減少	1,598	77.6
増加	1,088	26.1
減少	1,923	73.7
増加	6,410	21.1
減少	3,467	△1.9
増加	743	61.5
減少	615	44.0
増加	234	14.0
減少	264	△62.0
増加	1,361	46.5
減少	1,907	11.7
増加	848	1.2
減少	316	23.0
増加	628	△6.8
減少	955	37.4
増加	329	60.5
減少	4,809	71.1
増加	483	75.6
減少	457	△23.7
増加	993	5.7
減少	819	99.4
増加	1,033	94.1
減少	1,318	94.1
増加	1,009	48.2

国土交通省が八月二十九日発表した七月の建築着工統計調査報告によると、同月の新設住宅着工数は、前年同月比一九・〇%増と、十三カ月ぶりの増加となった。これは、改正建築標準法の影響で前年同月が大幅減少(二三・四%減)だったことによるもので、前月比では三・七%減となった。

七月の着工戸数の詳しい動向は次のとおり。
 ▼総戸数 九万七千二百一十二戸で前年同月比一九・〇%増と、十三カ月ぶりの増加となった。季節調整済年率換算値は百四十四万四千戸(前年同月九十六万)。

▼利用関係別 持家は二万九千六百六十三戸で、前年同月比二三・一%増と、十八カ月ぶりの増加となった。このうち、民間資金による持家は二万七千七百九十九戸で、同二・六%増(十八カ月ぶりの増加)となつた。

▼民間資金による持家は二万七千七百九十九戸で、同二・六%増(十八カ月ぶりの増加)となつた。分譲住宅のうちマンションは一万四千五百五十五戸で、同九%増と、前月の減少から再び増加。地域別のマンション着工戸数は、首都圏が七千八百

戸(前年同月比二四・四%増)、中部圏が千七百七十六戸(同三・八%増)、近畿圏が二千八百八十五戸(同〇・七%減)、その他の地域が二千八百九十三戸(同三・〇%増)。

また、一戸建分譲住宅は九千七百四十四戸で、前年同月比八・九%増と、十五カ月ぶりの増加となった。

▼資金別 民間資金住宅は八万六千七百八十七戸で、前年同月比一六・二%増、公的資金住宅は一万四千二百二十五戸(同四七・九%増)となった。公的資金の内訳は、公営住宅が二千九百三十三戸(前年同月比二二・〇%増)、住宅金融機構融資住宅が三千二百五十六戸(同三・六%増)、都市再生機構建設住宅が二千四百一十六戸(同四一・四%増)で、前年同月比二六・〇%増と、前



発行所
住宅資材新聞社
 東京都港区芝2丁目2番12号
 ローヤルマンション金杉 105-0014
 ☎03(3453)3081 FAX03(3455)3082
 発行日 毎月5日、20日
 購読料 年間15,750円 半年8,300円
 振替口座 00120-4-133846番

増加、公的資金による持家二百五十七戸(前年同月比二四・四%増)、中部圏が千七百七十六戸(同三・八%増)、近畿圏が二千八百八十五戸(同〇・七%減)、その他の地域が二千八百九十三戸(同三・〇%増)。

また、一戸建分譲住宅は九千七百四十四戸で、前年同月比八・九%増と、十五カ月ぶりの増加となった。

▼資金別 民間資金住宅は八万六千七百八十七戸で、前年同月比一六・二%増、公的資金住宅は一万四千二百二十五戸(同四七・九%増)となった。公的資金の内訳は、公営住宅が二千九百三十三戸(前年同月比二二・〇%増)、住宅金融機構融資住宅が三千二百五十六戸(同三・六%増)、都市再生機構建設住宅が二千四百一十六戸(同四一・四%増)で、前年同月比二六・〇%増と、前

月の減少から再び増加となった。ツイバイフォーは九千一十一戸で、同三二・五%増と四カ月連続の増加。

▼三大都市圏・その他の地域別 前年同月比で見ると、総戸数は、首都圏が二・七%増、中部圏が五・七%増、近畿圏が二・九%増、その他の地域が二・〇%増と全ての地域で増加となった。利用関係別では、持家は、首都圏二・九%増、中部圏一六・五%増、近畿圏四四・〇%増、その他の地域二・五%増、持家は、首都圏三・七%増、中部圏〇・〇%増、近畿圏二・七%増、その他の地域七・四%増、分譲住宅は、首都圏二・六%増、中部圏三・六%増、近畿圏一五・五%増、その他の地域八%増となった。

2008年(平成20年)9月5日(金曜日) 掲載



ビドールニュース 2008年9月号 発行: 株式会社 ナガノ
 大阪市東成区大今里西1-25-4 TEL: (06)6972-3824(代)
 メール: info@bidoor.co.jp WEB: <http://www.bidoor.co.jp/>

